

信州大学医学部附属病院 集中治療部に  
入院中または過去に入院された患者様またはご家族の方へ  
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2019年3月5日

**「患者情報システムを用いた集中治療部の機能評価(JIPAD 事業)」に関する臨床研究を実施しています。**

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。  
この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	4305
研究課題名	患者情報システムを用いた集中治療部の機能評価(JIPAD 事業)
所属(診療科等)	集中治療部
研究責任者(職名)	三田篤義(講師)
研究実施期間	2019年4月1日～2024年3月31日
研究の意義、目的	日本集中治療医学会は、我が国における重症患者管理施設の診療体制を明らかにするために、ICUの患者情報管理システムを利用して、ICUの機能評価に関係する情報を収集し、解析を行っております。本調査研究は国内の多くの施設が共同し、その結果を解析して集中治療室の機能評価を標準化する予定です。
対象となる患者さん	2019年4月1日から2024年3月31日の期間に当院集中治療室に入室され治療を受けられたすべての方
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果など
他機関への試料・情報の提供方法	電子的配信により提供します
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、日本集中治療医学会のデータベース事業にあなたの情報を登録します。
共同研究機関名	共同研究機関(2019年2月現在) 京都府立医科大学附属病院 ICU 京都府立医科大学附属病院 PICU 徳島大学 救急・集中治療部 東京慈恵会医科大学附属病院 集中治療部 奈良県立医科大学 集中治療部 倉敷中央病院 EICU 熊本医療センター 集中治療室 和歌山県立医科大学附属病院 救急集中治療部 倉敷中央病院 集中医療センター

弘前大学医学部附属病院 集中治療部  
慶應義塾大学病院 一般集中治療室  
長崎労災病院 救急集中治療科  
藤田保健衛生大学病院 ICU  
横浜栄共済病院 集中治療室  
諏訪赤十字病院 救命救急センター  
東京ベイ浦安市川医療センター ICU・CCU  
東京慈恵会医大附属柏病院 集中治療部門  
獨協医科大学病院 集中治療室  
岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター集中治療部門  
自治医科大学附属さいたま医療センター 集中治療部  
福山市民病院 中央手術部集中治療室  
横浜市立みなと赤十字病院 ICU  
中東遠総合医療センター ICU・CCU センター  
神戸大学医学部附属病院 集中治療部  
春日井市民病院 集中治療部  
福山市民病院 救命救急センター  
雪の聖母会聖マリア病院 E-ICU・CCU  
雪の聖母会聖マリア病院 ICU  
東京医療センター 麻酔科  
JA 広島総合病院 救急・集中治療科  
鹿児島大学病院 集中治療部  
杏林大学病院 中央集中治療室  
旭川医科大学病院 集中治療部  
順天堂大学医学部附属順天堂医院 集中治療室  
大阪大学医学部附属病院 集中治療部  
奈良県立医科大学 高度救命救急センター  
堺市立総合医療センター集中治療科  
新百合ヶ丘総合病院集中治療室  
健和会大手町病院 集中治療室  
大阪府立急性期・総合医療センター 集中治療部  
東京大学医学部附属病院 集中治療部  
鳥取大学医学部附属病院 高次集中治療部  
関西医科大学枚方病院総合集中治療部  
神戸市立医療センター中央市民病院 EICU  
神戸市立医療センター中央市民病院 GICU  
東京慈恵会医科大学附属葛飾医療センター 集中治療部  
広島大学病院 救急集中治療部  
香川大学附属病院医学部附属病院 集中治療部  
国立病院機構大阪医療センター 集中治療部  
仙台厚生病院 集中治療センター CCU・ICU  
沖縄県立中部病院集中治療部  
日本医大千葉北総病院 集中治療部  
群馬大学医学部附属病院 集中治療部  
静岡県立こども病院 小児集中治療センター  
横須賀市立うわまち病院 特定集中治療室  
京都医療センター麻酔科(院内 ICU) 河北総合病院 救急部  
高松赤十字病院 ICU

	静岡県立総合病院 集中治療センター 滋賀医科大学医学部附属病院 救急・集中治療部 埼玉医科大学国際医療センター 集中治療科
研究代表者	主任施設の名称: 京都府立医科大学附属病院 研究責任者: 橋本 悟
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 三田篤義(集中治療部・講師) 電話: 0263-37-2841

**既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。**

**利用する情報からは、患者様を直接特定できる個人情報削除し、日本集中治療医学会に提供します。**

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

**この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。**

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。